

# ソウシジユ

がくめい  
学名 Acacia confusa

か めい  
科名 マメ

べつ めい  
別名 タイワンヤナギ、  
タイワンアカシア



く ぶ ん  
区 分 もくほんるい  
木本類

ぶ ん ぶ  
分 布 おきなわ おがさわら き か  
沖縄、小笠原に帰化

は かたち  
葉 の 形 ひしんけい  
被針形

は ぶ ち  
葉 の 縁 ぜんえん  
全縁

は さ き  
葉 の 先 えいけい どんけい  
鋭形、鈍形

は しゅるい たんよう  
葉 の 種類 単葉

は つきかた ごせい  
葉 の 付方 互生

は き ぶ くさびがた  
葉 の 基部 くさび形

み しゅるい とうか  
実 の 種類 豆果

は な がくいろ きいろ  
花 ・ 萼 色 黄色

せつ  
説  
めい  
明

フィリピン・<sup>たいわんげんさん</sup>台湾原産の<sup>じょうりよく</sup>常<sup>こうぼく</sup>緑の高木です。<sup>は</sup>葉のように見えるのは<sup>み</sup>葉の柄の部分で、<sup>は</sup>葉は<sup>たいか</sup>退化しています。<sup>はな</sup>花は<sup>とうじょうかじょ</sup>頭状花序で<sup>えきせい</sup>腋生し<sup>きいろ</sup>黄色で<sup>すこ</sup>少し<sup>あま</sup>甘い匂いがします。<sup>めいじじだい</sup>明治時代に<sup>りよくひよう</sup>緑肥用として持ち込まれ、<sup>ち</sup>繁殖<sup>こ</sup>力が強い<sup>はんしよくりよく</sup>ため<sup>つよ</sup>西表島の<sup>いりおもてじま</sup>県道沿線<sup>けんどうえんせん</sup>で見られます。